

2010年5月6日

お客様各位

マースク株式会社  
MCCトランスポート事業本部

### Out of Service (OOS) Charge 導入のご案内

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度 MCC Transport では、Out of Service Charge (以下 OOS Charge)を導入させていただくことになりました。

OOS Charge とは、コンテナ修理の際に付随して発生する費用(コンテナの通常運用が出来ない期間の補填、コンテナのハンドリングや移動に関わる費用、事務処理費用等)の一部をお客様にご負担いただくチャージです。万が一お客様もしくはその業務を代行される業者様のもとで弊社コンテナに何らかのダメージが発生した場合には、修理代金に加え下記の金額が発生いたしますので、予めご了承下さい。コンテナの品質を保ち、より良いサービスをご提供して行くためにも、コンテナをご利用いただくすべての皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

#### 記

費目名	Out of Service Charge (OOS)
適用開始日	2010年5月1日
適用料率	ドライコンテナ 1本あたり USD150 リーファーコンテナ 1本あたり USD350
ご請求/お支払い	修理代金の実費とともにご請求書を発行いたします。 ご請求書に記載されたお支払い先にお支払い下さい。

ご不明な点がございましたら、弊社営業部・カスタマーサービス部までお問い合わせ下さい。

以上